レジガード TK システム(凹凸段差特殊仕様)

- 1. 塗装系の種類・名称:防水塗装仕様(SDK AB-1 種・AB-2 種適合塗装系) <レジガードボンド SD/レジガード TK プライマー/レジガードTK>システム
- 2. 適用箇所:環境条件:コンクリート面
- 3. 適用規格:首都高速道路株式会社 防水塗装規格(性能照査中) 鋼橋塗装設計施工要領 平成 29 年8月 首都高速道路株式会社 発刊

4. 使用塗料一覧

| | 材 | 料 | 名 | 商 | 品 | 名 | 希 | 釈 | 剤 |
|----|-----------------------------|-----|-----------|---|-----------------------------|---|--------------------------|------------------------------|--------------------|
| ウレ | ぱキシ樹脂パラ タン樹脂プラ タン樹脂パテ | イマー | 着材 | | ·ドボンドSD ·ドTKプライマ ·ドTK | _ | 無希釈(洗 無希釈(洗 レジガードシ | 浄 : レジガー 浄 : レジガー ンナーU | ドシンナーA) ドシンナーU) |

5. 塗装工程

| | エ | 程 | 商品名 | 混合割合 | 希釈率 | 塗装 方法 | 標準 使用量 (kg/m²) | 目標膜厚 (μm) | 塗装間隔 (20℃) | |
|---|---|-----|------------------|------|-----|----------|----------------------|--------------|------------------|--|
| 1 | 漏水・ひび割れ等は事前に処理する。 表面の脆弱層、その他の塵埃や異物を完全に除去する。 素 地 調 整 突起物や段差等は動力工具や手工具を併用して平滑にする。 全表面を処理した後、ブラシ、ほうき、エアーブロー等で被塗面を十分に清掃する。 | | | | | | | | | |
| 2 | 段差 | 処理 | レジガード ボンドSD | 2:1 | 無希釈 | コテ ヘラ | 0.60 | | 16時間 ~ 7日 | |
| 3 | 防水分を装 | イマー | レジガード TKプライマー | 2:1 | 無希釈 | 刷毛ローラー | 0.15 | _ | 100分 ~ 10日 | |
| 4 | シ ス テ 主 ム | 材 | レジガードTK | - | 0~5 | コテ | 0.75 | _ | _ | |

- (注)1. 標準使用量はあくまで目安になる量であり、被塗物の形状、素地の状態、その他諸条件の変化により増減する。 2. 施工作業は首都高速道路株式会社「鋼橋塗装設計施工要領 防水塗装規格」に準ずる。

 - 3. 素地調整は付着性等塗膜の耐久性に大きく影響するため、入念に行う。
 - 4. 含水率:5%以内を厳守する。

 - 5. コンクリートの凹凸が激しい場合は、断面修復材による処理・不陸調整を行う。 6. コンクリート表面の巣穴は十分に充填し平滑にする。充填・滑化が不十分な場合、塗面に気泡が生じることがあるため 注意する。 7. 素地調整後は出来るだけ速やかに塗装を行う。

 - 8. 素地調整、施工環境、使用量、施工間隔等は性能不良や密着不良等の不具合の原因となるため十分に注意す
 - 9. 各材料は可使時間以内に使い切る。